

証券コード：4228

第73期 中間報告書
2016年4月1日～2016年9月30日
株主のみなさまへ

- 1 トップメッセージ
- 3 2016年度中間期の事業別概況（連結）
- 4 トピックス
- 7 中間連結財務諸表
- 8 株式の状況
- 9 会社概要

中期経営計画

「*Make Innovations 60*」の初年度を迎えて

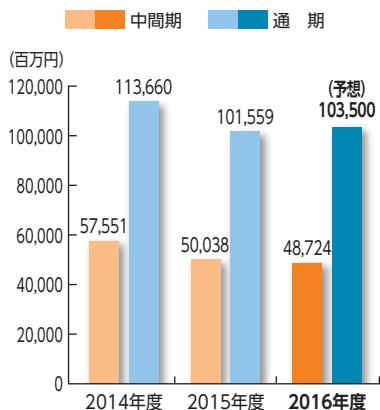


当中間期の世界経済は、中国をはじめとする新興国の景気減速に加え、英国のEU離脱決定による為替や金融面での混乱や石油の中東減産基本合意に基づく原油価格の上昇などによって、先行き不透明な状況が続いています。日本経済においても、個人消費は盛り上がり欠け、生産や輸出も伸び悩み、経済活動の水準は低調に推移しています。日本の発泡プラスチック業界においては、原材料価格は比較的落ち着いているものの、関連需要の盛り上がり欠け状況が続きました。

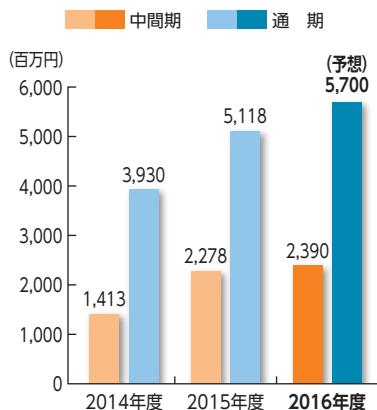
このような経営環境のなか、当社グループは中期経営計画「*Make Innovations 60*」（2016年度～2018年度）を策定し、「事業ポートフォリオ変革」と「収益構造革新」を進めるべく、施策を着実に推進しております。その結果、円高や製品価格改定の影響などにより、連結売上高は487億2千4百万円と減収になりましたが、連結営業利益は23億9千万円、連結経常利益は20億5千9百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は13億1千9百万円と、それぞれ増益になりました。

当中間期の配当につきましては、1株につき6円とさせていただきます。中間配当金の支払開始日は12月7日となります。なお、期末の配当につきましては、2株を1株とする株式併合を実施したことにより12円を予定しております。

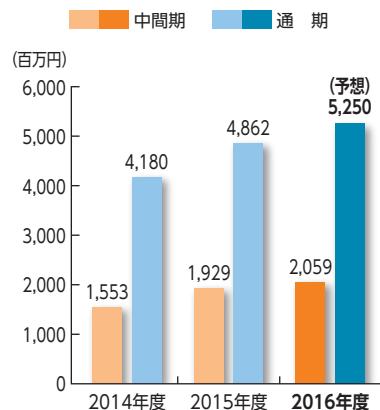
売上高



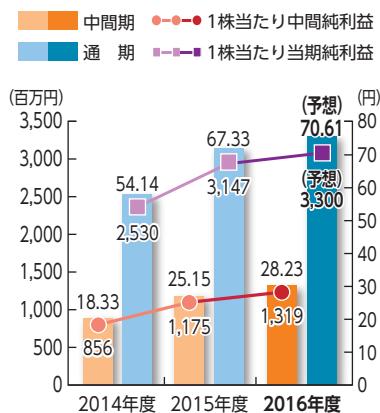
営業利益



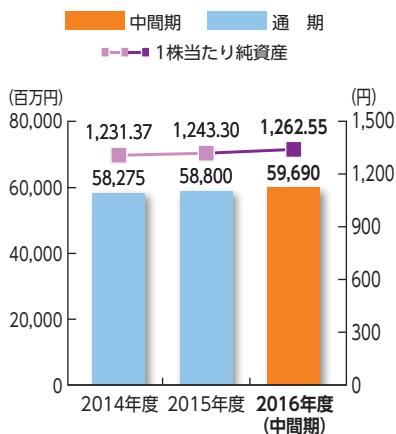
経常利益



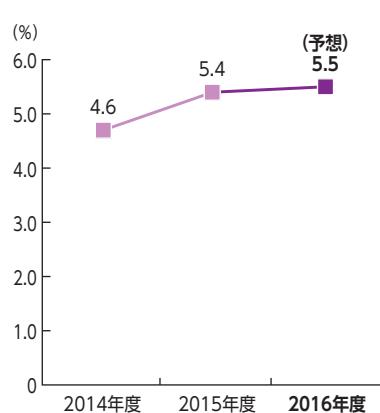
親会社株主に帰属する当期純利益・1株当たり当期純利益



純資産・1株当たり純資産



ROE (自己資本当期純利益率)



(注) 2016年10月1日を効力発生日として2株を1株とする株式併合を実施しております。2014年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期(中間)純利益・純資産を算定しております。

今期の見通しにつきましては、連結売上高1,035億円、連結営業利益57億円、連結経常利益52億5千万円、親会社株主に帰属する当期純利益33億円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

▶ 2016年度中間期の事業別概況（連結）



生活分野 (ヒューマンライフ)

売上高 30,761百万円

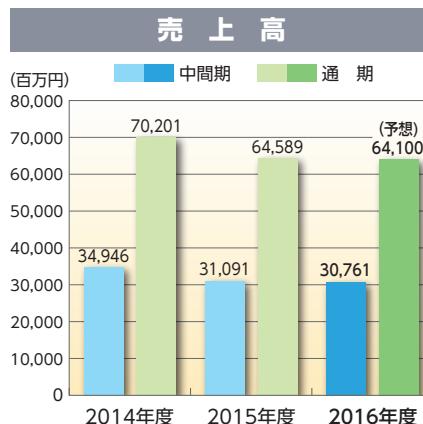
売上構成比 63.1%

農産・水産関連は震災や天候不順の影響がありましたが、堅調に推移しました。

また、食品容器関連の需要は好調に推移し、建材・土木関連の需要も回復しました。主力製品である「エスレンビーズ」や「エスレンシート」の売上金額は売上単価の下落により前年同期を下回りましたが、売上数量は前年同期を上回りました。



AIR-Z (省資源化農水産箱)



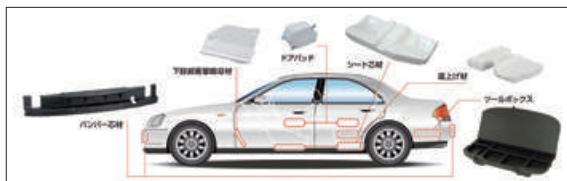
工業分野 (インダストリー)

売上高 17,963百万円

売上構成比 36.9%

家電・IT関連では、「ピオセラン」などを用いた液晶パネル搬送資材用途において、台湾や中国での需要の回復が見られました。

一方、「テクポリマー」は、液晶パネルなどの光拡散用途において、顧客の需要低調が続いており、売上が減少しました。自動車関連は、「ピオセラン」などを用いた部材用途は堅調でしたが、部品搬送資材用途では熊本地震の顧客生産停止の影響もあり売上が減少しました。



ピオセラン (自動車部材)



「機能性鮮度保持フィルム『鮮の匠』がNHKの報道番組で放送」

魚特有の臭みのない養殖ブリについて、機能性鮮度保持フィルム「鮮の匠」の共同開発先である株式会社食縁がNHKの長期密着取材を受けました。当社総合研究所においても「鮮の匠」の鮮度保持を分析



取材中の様子



「鮮の匠」を持つ
(株)食縁 有路社長

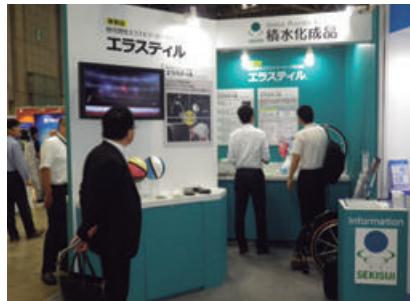
するシーンなどが撮影され、2016年5月13日のNHKの報道番組「かんさい熱視線」で放送されました。

番組内では、臭みのないブリの開発には輸送・冷凍保管中の臭み成分を抑える包装フィルムが重要なポイントであることが紹介されました。今後、国外への輸出等、養殖魚の新しいビジネスモデルで活用いただくよう積極的に展開していきます。

「『エヌプラス展』に出展」

高付加価値化に特化した素材が展示される「エヌプラス展」(2016年9月)に柔軟高反発用途発泡体「エラスティル」や炭素繊維強化プラスチック複合発泡成形体「テクフォーマー」などの新素材を出展しました。

「エラスティル」のコーナーではシューズソールやプロテクターなどの試作品を展示し、来場者の注目を集めました。来場者の方々からご要望やニーズを多数いただきましたので、採用に向けて積極的に提案・フォローしていきます。



「エヌプラス展」当社ブース



エラスティル

「オランダで『ピオセラン』の生産能力増強」

2009年に欧州における事業拡大を目的として、オランダで「ピオセラン」の原料工場を設置し、自動車メーカーをはじめ欧州顧客に「ピオセラン」を販売しています。

近年、「ピオセラン」の優れた衝撃吸収性能や設計自由度の高さが欧州顧客に認知され、需要が拡大しニーズも多様化してきています。



工場外観 (オランダ・アルメロ市)



工場全景
(屋根の白い箇所が増設工場)

これら幅広い顧客ニーズにお応えするべく、この度、工場を増設し生産能力を増強するとともに、品種の多様化をはかりました。今後は、原料のみならず欧州に成形拠点の設置を検討しており、原料から成形品までの一貫した事業展開を拡大していきます。

「メキシコで成形加工工場を新設」

メキシコには世界の自動車メーカーや家電・ITメーカーが多く進出しており、今後の事業拡大が一層期待できることから、2015年に現地法人を設立し成形加工工場建設を進めてきました。

この度、同工場が完成し、2016年9月より生産を開始しました。これにより、米国テネシー工場とオハイオ工場を合わせた3工場で連携し、さらなる顧客ニーズへの対応と安定供給が可能となりました。

今後も北中米エリアでのプラスチック・ソリューション事業の展開と拡大を進めていきます。



工場外観 (メキシコ・グアナフアト州)



オープニングセレモニー

「アクアロード」が東京消防庁 消防救助機動部隊 隊舎で採用

東京消防庁 第九消防方面本部 消防救助機動部隊 隊舎は各種訓練施設や緊急消防援助隊の受援機能を備えた防災拠点として整備されています。防災拠点で大型重機などの特殊車両が通行可能な唯一のプラスチック製雨水滞水材「アクアロード」による雨水貯留槽を提案し、貯水量約1,000トン分が採用され



施工現場



アクアロード

れました。

今後も、ゲリラ豪雨等の対策として道路直下に適応可能な「アクアロード」を国・地方公共団体等に積極的に提案していきます。

「関東地区における『積水化成品基金』の開設

市民による継続的な環境保全活動を支援するとともに、当社グループ員がボランティアにより活動を支えることを目的として関西地区において「積水化成品基金」を開設しています。

この活動を全国に展開するため、この度、関東地区においても「積水化成品基金」を開設しました。2016年度は「NPO法人こが里山を守る会」への助成が決定し、環境保全整備活動や小中学生の自然環境体験学習活動などに役立てられています。「積水化成品基金」を通じてさらなる環境保全活動の支援の充実をはかっていきます。



贈呈式



環境保全整備活動

中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

期別 科目	当中間期 (2016年9月30日現在)	前 期 (2016年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	45,219	47,687
現金及び預金	6,272	7,146
受取手形及び売掛金	26,946	28,286
たな卸資産	8,638	9,230
その他	3,361	3,023
固定資産	70,643	67,204
有形固定資産	48,074	47,040
無形固定資産	870	910
投資その他の資産	21,698	19,253
資産合計	115,862	114,892

期別 科目	当中間期 (2016年9月30日現在)	前 期 (2016年3月31日現在)
(負債・純資産の部)		
流動負債	37,906	36,058
支払手形及び買掛金	13,901	14,184
その他	24,004	21,874
固定負債	18,266	20,032
負債合計	56,172	56,091
株主資本	49,914	49,253
その他の包括利益累計額	9,092	8,856
非支配株主持分	682	691
純資産合計	59,690	58,800
負債・純資産合計	115,862	114,892

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

期別 科目	当中間期 (自2016年4月1日 至2016年9月30日)	前中間期 (自2015年4月1日 至2015年9月30日)
売上高	48,724	50,038
売上原価	36,717	38,373
販売費及び一般管理費	9,616	9,386
営業利益	2,390	2,278
営業外収益	205	203
営業外費用	536	552
経常利益	2,059	1,929
特別利益	42	1
特別損失	264	1
税金等調整前中間純利益	1,838	1,930
法人税等	517	750
中間純利益	1,321	1,180
非支配株主に帰属する中間純利益	1	4
親会社株主に帰属する中間純利益	1,319	1,175

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

期別 科目	当中間期 (自2016年4月1日 至2016年9月30日)	前中間期 (自2015年4月1日 至2015年9月30日)
営業活動による キャッシュ・フロー	2,299	3,500
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 2,433	△ 3,079
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 517	△ 751
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△ 228	△ 161
現金及び現金同等物の 増減額	△ 879	△ 491
現金及び現金同等物の 期首残高	7,137	7,030
連結除外に伴う現金及び 現金同等物の減少額	△ 1	—
現金及び現金同等物の 中間期末残高	6,256	6,539

▶ 発行可能株式総数 249,502,000株
 ▶ 発行済株式の総数 95,976,218株
 ▶ 株主数 4,812名

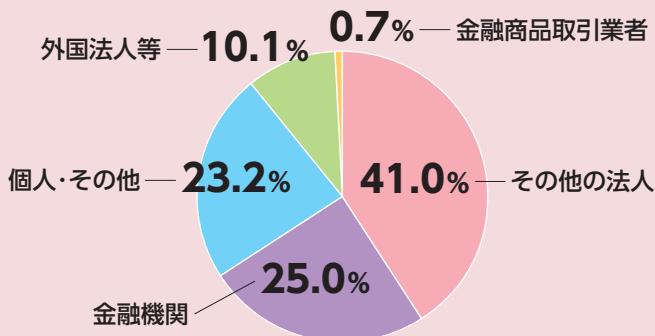
(注) 2016年10月1日を効力発生日として2株を1株とする株式併合を実施しており、発行可能株式総数は124,751,000株、発行済株式の総数は47,988,109株にそれぞれ変更しております。

大株主

株主名	所有株式数 千株	所有比率 %
積水化学工業株式会社	20,337	21.74
第一生命保険株式会社	6,063	6.48
積水化成製品従業員持株会	3,675	3.93
積水樹脂株式会社	2,839	3.03
大同生命保険株式会社	2,836	3.03
株式会社エフピコ	2,697	2.88
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,655	2.83
旭化成株式会社	2,500	2.67
デンカ株式会社	2,500	2.67
住友化学株式会社	2,370	2.53

(注) 当社は自己株式を2,450千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

所有者別分布状況 (所有比率)

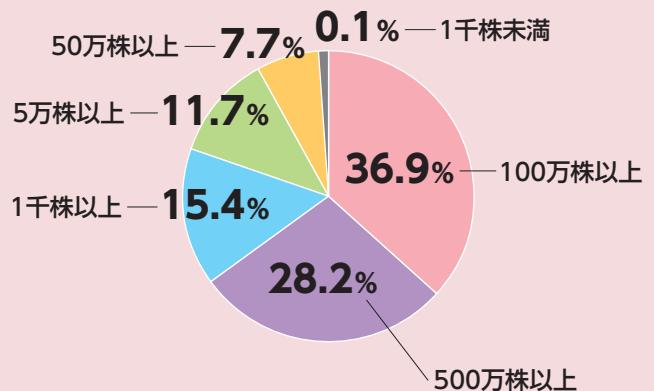


(注) 所有比率は、自己株式 (2,450千株) を控除して計算しております。

株価・出来高の推移 (東京証券取引所 市場第一部)



所有株数別分布状況 (所有比率)



会社の概要 (2016年9月30日現在)

商号 積水化成工業株式会社
(英文商号) (Sekisui Plastics Co.,Ltd.)

本社 大阪市北区西天満二丁目4番4号

設立年月日 1959年10月1日

資本金 16,533,476,176円

グループ従業員数 1,918名

営業品目 <セグメント別>

生活分野	市場・用途	農水産資材、食品包装材、 流通資材、建築資材、土木資材
	主な製品・商品	エスレンビーズ、エスレンシート、 エスレンウッド、インターフォーム、 これら成形加工品 ESダンマット、エスレンブロックなど

工業分野	市場・用途	自動車部材、車輻部品梱包材、 産業部材、産業包装材、 電子部品材料、医療・健康用材料
	主な製品・商品	ピオセラン、ライトロン、 ネオマイクロレン、セルペット、 テクポリマー、テクノゲル、 フォーマック、 テクフォーマー、エラストイル、 これら成形加工品など

ホームページ
アドレス <http://www.sekisuiplastics.co.jp>

取締役および監査役

(2016年9月30日現在)

取締役

代表取締役社長 柏原正人
取締役 佐野芳秀
取締役 辻村博志
取締役 池垣徹哉
取締役 廣田徹治
取締役 辻脇伸幸
社外取締役 網本勝彌
社外取締役 馬場宏之

監査役

常勤監査役 守屋雅之
常勤監査役 沼倉克則
社外監査役 濱部祐一
社外監査役 長濱守信
社外監査役 高坂敬三

事業所所在地

(2016年9月30日現在)

本社 大阪市北区西天満二丁目4番4号
(堂島関電ビル)
TEL 06 (6365) 3014
〒530-8565

東京本部 東京都新宿区西新宿二丁目7番1号
(小田急第一生命ビル)
TEL 03 (3347) 9615
〒163-0727

総合研究所 奈良県天理市森本町670番地
TEL 0743 (65) 0504
〒632-8505

● グループ会社 (グローバル)



● グループ会社 (日本)

- | | | |
|---------------------|-------------------|-------------------|
| 株式会社 积水 技 研 | 株式会社 积水 化 成 品 中 部 | 株式会社 积水 化 成 品 九 州 |
| 株式会社 积水 化 成 品 北 海 道 | 株式会社 积水 化 成 品 近 江 | 株式会社 积水 化 成 品 沖 縄 |
| 株式会社 积水 化 成 品 東 北 | 株式会社 积水 化 成 品 滋 賀 | セキスイウレタン加工株式会社 |
| 株式会社 积水 化 成 品 東 部 | 株式会社 积水 化 成 品 堺 | 湘南 积水 工 業 株 式 会 社 |
| 株式会社 积水 化 成 品 関 東 | 株式会社 积水 化 成 品 天 理 | 株式会社 ヤ マ キ ュ ウ |
| 株式会社 积水 化 成 品 群 馬 | 株式会社 积水 化 成 品 山 口 | |
| 株式会社 积水 化 成 品 埼 玉 | 株式会社 积水 化 成 品 四 国 | |

経営理念

われわれ積水化成成品グループは、人間尊重と相互信頼を基本に全員経営を実践し
“新しい幸せ”を目指して常にイノベーションをし続けます

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日、期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話：0120-094-777 (通話料無料)
公 告 の 方 法	電子公告 公告の内容は、当社ホームページにおいてご覧ください。 http://www.sekisuiplastics.co.jp/koukoku/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告 による公告をすることができない場合は、日本経済新聞 に掲載して行います。
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所市場第1部
※株主様のお問合せ先	積水化成成品工業株式会社 管理本部 総務部 電話06-6365-3014

株式併合と単元株式数の変更に関するお知らせ

2016年10月1日を効力発生日として2株を1株とする株式併合を実施するとともに、
単元株式数を1,000株から100株に変更しております。



ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に
基づき、より多くの人に見やすく読みまちが
えにくいデザインの文字を採用しています。